



電力線が通過している海峡・河川を航行する場合は、上空の電力線との離隔に十分注意して下さい。

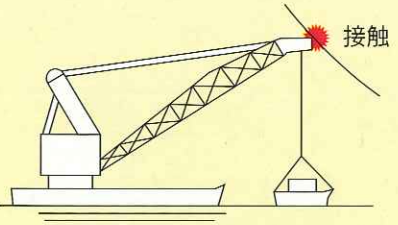
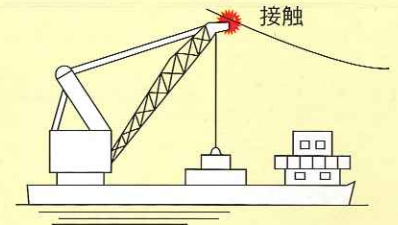
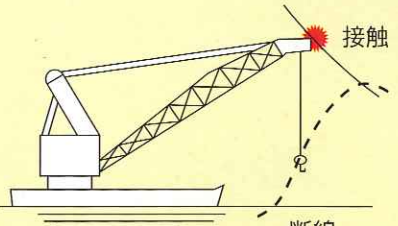
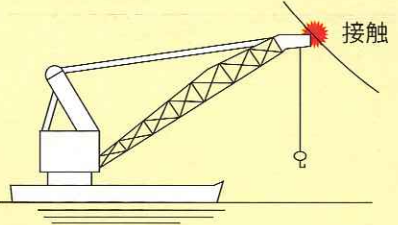
○電力線は非常に電圧が高い為、直接電線に触れなくても電気事故が発生する恐れがあります。



電気事故が発生すると…

- 乗組員が感電死傷する恐れがあります。
- 広範囲な停電が発生し、多くの人たちが影響を受けます。

長崎支店管内におけるクレーン船による電気事故発生状況

発生時期・場所	発生状況
平成9年6月 深堀漁港 (深堀～香焼)	クレーン船上の揚錨船をアンカー投錨の為、クレーンで海上に下ろしながら送電線下を航行中、クレーンのブーム先端を送電線に接触させた。 
平成9年9月 大中瀬戸海峡 (香焼～伊王島)	積載物の荷崩れ防止の為、クレーンを起こし吊り上げた状態で航行中、クレーンのブーム先端を配電線に接触させた。 
平成12年12月 平戸島南端 (戸矢久島～高島)	作業後、クレーンのブームを立てたまま配電線下を航行中、クレーンのブーム先端を配電線に接触・断線させた。 
平成15年9月 大中瀬戸海峡 (香焼～伊王島)	作業後、クレーンのブームを立てたまま配電線下を航行中、クレーンのブーム先端を配電線に接触させた。 
平成19年7月 平戸瀬戸 (田平～平戸)	作業後、クレーンのブームを立てたまま送電線下を航行中、クレーンのブーム先端を送電線に接触・断線させた。 